

放課後子供教室「太陽の広場」の安定的な運営に向けての方向性

放課後子供教室は、地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う学習や体験・交流活動の場で、地域と学校の連携・協働により、安全・安心な活動場所を確保して実施している。本市では、「太陽の広場」と呼称しており、平成15年度(2003年度)から8小学校で開始し、平成24年度(2012年度)から全35小学校で実施し、放課後の児童の居場所の一つとなっている。

1 課題

地域によっては、人材不足等により運営が困難となっている。主な理由は、次のとおり

- ・高齢化、共働き世帯の増加、地域での人間関係の希薄化等による人材の不足
- ・報告書類作成、謝礼金計算などの事務作業による地域の負担感



2 課題対応の取組内容

- ・地域人材の募集を市ホームページや民間の募集サイトを活用し、積極的に支援する。
- ・活動日報等の書類作成を簡易なWEB入力により、事務負担軽減を図る(令和8年度開始予定)。

